



「み」 みんななかよく
「や」 やりとげよう 最後まで
「じ」 自分からすすんでがんばる

みやじっ子に



宮地小だより

令和8年度
9月号
校長 大住 和行

心よりお見舞い申し上げます

この度の熊本地震により被災されました皆様、おけが等はございませんでしたでしょうか。

宮地校区は、活断層が走っており、家屋等に少なからず被害を受けられた方も多くいらっしゃると思います。

衷心よりお見舞い申し上げます。

仲間が増えた新学期 龍峯小の子供たちとともに

保護者の皆様には、8月10日付で八代市の教育長からのお知らせが届いたところですが、2学期から龍峯小学校の臨時仮校舎が宮地小に設置されています。

新しく校舎を建てたわけではなく、本校の空いていた教室を龍峯小の教室として使っていただいています。

龍峯小の校舎の被災に伴う措置ですが、私は宮地小の子供たちにとっても、龍峯小の子供たちにとっても、新しく友達をつくるチャンスだと捉えています。

両校ともに小規模校で、クラス替えがない中で義務教育の9年間を過ごします。そのような中で、それまでと異なる仲間との出会いは新鮮であり、新しく仲良くなるよい機会です。

9月4日(金)の昼休みには、運営委員会の子供たちの企画で「トランプ大会」が開かれ、両校の子供たちが混じって、笑顔で遊んでいました。

子供は子供によって互いに癒されたり、元気づけられたり、楽しんだりするのだと感じました。



多くの方々のおかげで 2学期スタート！

ありがとう！

8月28日(金)から、2学期がスタートしました。始業式で、子供たちの顔を見たとき、みんなが無事に学校に来てくれてよかったと感じました。

予定どおりの期日に、2学期を始める環境が整うまでには、たくさんの方々のご尽力がありました。

発災により、校舎の被害が複数箇所にありました。土間や階段の損傷、校舎の接合部分のずれ。子供たちの教室では、黒板前の照明の脱落がありました。また、地盤が下がったことによるものと思われますが、1階の教室では、床を支える束と束石との間に隙間ができて、歩くと床がたわむ状態でした。

2学期を始めるには、校舎の安全を確保しなければなりませんでした。

国による校舎の応急危険度判定が行われました。また、市の教育委員会による、迅速な補修が行われました。

断水時は、鹿児島県等から給水車による支援、日向市からは、水の心配が不要な応急トイレを搬入していただきました。水道は夏休み中に復旧し、トイレが使用できるようになりました。

そして給食ですが、給食センターも断水や施設・設備の被害があり、給食が提供できない状況の中で、市教育委員会が市内9500食余りの応急給食を手配していただきました。

校舎の補修、水道、給食どれが欠けても2学期のスタートはできなかったと思います。

酷暑が続いた中、ご尽力くださった方々に心より感謝申し上げます。